

古木は語る

④3

県神社のムクノキ
(宇治市宇治)

そびえ立つのが、樹齢500年を超えるムクノキだ。

高さ26呎、幹回り4・4呎の
と称されるほど巨木が茂ってい
たという。ムクノキは往時をし
のぼせる神社の象徴として親し
まれていた。

る

た古木のエネルギーを
らえればうれし
台風21号が襲
ノキをはじめ木
天満社や、「ぶ
な梵天を直撃し
などの被害があ
で、心配した周
通過後に神社に
た枝葉を片付け
に戻したりと復
「本当にあり

えびいもたっぷり「京た鍋」

京田辺市観光協

新たなご当地グルメ発案



京田辺市特産のえびいもなどを使った「京た鍋」の試作品
(京田辺市興戸・さんさん山城)

京田辺市観光協会が新たなご当地グルメとして、市内特産のえびいもを使った鍋「京た鍋（きょうたなべ）」を発案した。京都の伝統野菜で長寿や子宝に恵まれるとされる縁起物のえびいもをおいしく味わってもらい、京田辺の魅力を実感してほしいとしている。

串状やきんちやくに

食で市の魅力をPRしようと、地名をもじった鍋を検討した。利用者が農業に取り組む障害者就労支援事業所「さんさん山城」（同市興戸）がえびいもを提供するとともに、えびいもやスイキの煮物を串状にした野菜を使うことを約束として、多彩な「京た鍋」を考案してもらった計画。観光協会の松尾憲雄専務理事は「会員店舗や同志社大などの学生らにも考えてもらい、『京た鍋』を市内外に広めたい」としている。

「に広めたい」としている。

り、きんちゃくにしたりすること
提案、同市天王地区の減塩味噌を使
って仕上げた。

11月22・24日に同市普賢寺の大御堂観音寺で行われるライトアップイベントで、お披露目を兼ねて出店販売する。

こ当地グルメとして広げるため、
えびいもに市内産の味噌や山城産の

〔大竹逸朗〕

リオパラ競泳代表笠本選手

「助け合う気持ちを」

西京で特別講演

20
ヤネイ
ク競泳
明里選
正人コ
る特別
都市西
であつ
全校生
対し、
かかわ
気持ち



自身の障害やバラスポーツに
笠本選手(左)と酒井コーチ
区・竹の里小

宫廷文化

京都府や京都市、京都商工
議所でつくる「双京構想推進
討会議」は、京都に皇族を迎
て文化首都の役割を担う同様
に關する連続講座を9、10月
開く。来年に天皇陛下が退位
後、平成から新たな時代に移
るのを機に、宮廷文化や御大
新元号などの幅広いテーマに